

考 査 項 目 別 運 用 表

(設計業務等委託)

令和3年10月1日

名古屋市上下水道局

考査項目別運用表

名古屋市上下水道局

(適用)

第1条 この考査項目別運用表（以下「運用表」という。）は、設計業務等委託成績評定要領第4条第3項の規定に基づき、担当監督員、主任監督員、総括監督員及び検査員が設計業務等委託の成績評定に適用する。

(運用表)

第2条 運用表（設計業務等委託成績採点の考査項目の考査項目別運用表）は次による

- | | |
|-----------------|-----------------------------------|
| ア 別紙—1—1 | (担当監督員用：設計業務委託1／4) |
| イ 別紙—1—2 | (担当監督員用：設計業務委託2／4) |
| ウ 別紙—1—3 | (担当監督員用：設計業務委託3／4) |
| エ 別紙—1—4 | (担当監督員用：設計業務委託4／4) |
| オ 別紙—1—5 | (主任監督員用：設計業務委託1／1) |
| カ 別紙—1—6 | (検査員用：設計業務委託1／2) |
| キ 別紙—1—7 | (検査員用：設計業務委託2／2) |
| ク 別紙—2—1 | (担当監督員用：地質調査業務委託1／3) |
| ケ 別紙—2—2 | (担当監督員用：地質調査業務委託2／3) |
| コ 別紙—2—3 | (担当監督員用：地質調査業務委託3／3) |
| サ 別紙—2—4 | (主任監督員用：地質調査業務委託1／1) |
| シ 別紙—2—5 | (検査員用：地質調査業務委託1／2) |
| ス 別紙—2—6 | (検査員用：地質調査業務委託2／2) |
| セ 別紙—3—1 | (総括監督員用：設計業務委託、地質調査業務委託
共通1／1) |
| ソ 設計業務等委託評定点配点表 | |
| タ 評定点計算表 | |

別紙－ 1 － 1

設計業務委託成績採点の審査項目の審査項目別運用表(1/4)

	審査項目	番号	該当	評価項目
1. 実施能力の評価	I. 実施体制と執行計画	1 2 3 4 5 6 7 8 9		<p>業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されている。</p> <p>特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されている。</p> <p>管理技術者は、契約図書等に基づき、業務の技術上の管理を適切に行っている。</p> <p>担当技術者は、設計図書等に基づき、適正に業務を実施している。</p> <p>担当技術者は、優れた技術力や創意工夫をもって、業務の成果に貢献している。</p> <p>業務の実施方針における検討方法は、本業務の目的を十分理解し、成果を得るための的確な手順、手法であり、他の手本となすべき優れたものである。</p> <p>業務の実施体制は、業務内容に応じた適切な人員配置であり、業務の停滞や手戻りを生じさせず完了させた。</p> <p>業務実施段階で判明した重要な事実等を速やかに変更業務計画書に反映し提出されている。</p> <p>その他</p>

別紙－ 1 － 2

設計業務委託成績採点の審査項目の審査項目別運用表(2/4)

	審査項目	番号	該当	評価項目
2. 実施状況の評価	I. 執行管理	10		業務工程表は、契約締結後すみやかに提出されている。
		11		契約締結後すみやかに設計業務等に着手している。
		12		TECRIS への登録申請を監督員の確認を受けた上ですみやかに行っている。
		13		監督員と連絡を密にとり、円滑な業務の実施に努めている。
		14		監督員の指示事項に迅速に対応している。
		15		打合せにおいて、業務の課題とその解決策の提案が優れている。
		16		打合せにおいて、発注者が判断できる適切な資料の提示・提出がなされている。
		17		打合せ記録簿は、必要事項が簡潔に整理されており、かつ、速やかに提出されている。
		18		業務計画書の業務工程(表)は、クリティカルポイントが明確にされている。
		19		業務の進捗を図るための工夫がなされている。
		20		業務計画書に安全管理に係る項目があり、適切な内容の記述がある。
		21		第三者の土地等への立ち入りにあたって、トラブルの発生が無いように適切な対応を行っている。
		22		屋外作業において、第三者の安全確保に努めている。
		23		屋外作業において、事故が発生しないよう作業員等に安全教育の徹底を図り、指導・監督に努めている。
		24		休日、夜間に屋外作業を行う場合は、事前に理由を付した書面を監督員に提出している。
		25		その他

別紙－ 1 － 3

設計業務委託成績採点の審査項目の審査項目別運用表(3/4)

	審査項目	番号	該当	評価項目
	II. 品質管理	26		照査計画において、発注者から指摘がなかった。
		27		照査技術者は、業務の各照査段階において自身での照査を行い、照査後に発注者からの指摘がなかった。
		28		基本条件の設定に対し、管理技術者が現地状況等の基本情報を収集して把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査が行われている。
		29		埋設物、支障物件、周辺施設との近接等、施工条件が反映されているかの照査が適正に行われている。
		30		設計方針及び設計手法が適切であるかの照査が適正に行われている。
		31		(基本設計) 設計計算書、設計図、数量の正確性、概算工事費の適切性及び整合性に着目し照査が適正に行われている。 (詳細設計) 設計計算書、設計図、数量の正確性、適切性及び整合性に着目し照査が適正に行われている。
		32		受取対象物の照査のみならず、仮設工及びコスト削減、建設副産物対策の妥当性についても十分な照査が適正に行われている。
		33		現場条件に対応した施工方法を複数提案し、総合的な判断に基づき決定されている。
		34		資料の提出時に、転記・計算ミスが無く内容のチェックを行っている。
		35		業務の実施に当たり、最新の技術基準及び参考図書並びに特記仕様書に基づき実施している。使用にあたって、事前に監督員の承諾を得ている。
		36		業務の実施に当たり、設計図書に定める技術基準等について、十分に理解した上で適用している。
		37		設計業務等の実施に当たり、現地踏査を行い設計等に必要な現地の状況を把握している。
		38		現地踏査の実施に際し、貸与資料や設計図書に示す設計事項を照合して、調査対象項目を整理し、監督員の承諾を得て実施している。
		39		資料収集の実施に際し、貸与資料や設計図書に示す設計事項と照合して、資料収集対象項目を整理し、監督員の承諾を得て実施している。
		40		技術基準等が無い項目の取扱いが具体的に記述されている。
		41		履行段階において、状況に応じた適切な対応を行い、もしくは提案がされている。
		42		構造等について、維持管理が容易となるよう詳細な検討がされている。
		43		構造及び維持管理の検討において、施設の長寿命化となる提案がされている。
		44		過年度からの打合せ経緯や成果を踏まえた成果となっている。
		45		当該現場の施工条件や環境特性などを的確に把握している。
		46		当該現場における施工上の留意点が、重要度や施工段階を考慮し的確に提案されている。
		47		仮設計画が施工条件を的確に踏まえて提案されている。
		48		その他
	IV. 創意工夫	49		当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされている。
		50		検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案されている。
		51		品質管理のための照査体制を構築させ、有効的に機能している。
		52		ライフサイクルコストや新技術の活用など総合的かつ有効的なコスト削減の提案がなされている。
		53		創意工夫、提案力等にかかる特筆すべき事項がある。

別紙－ 1 － 4

設計業務委託成績採点の審査項目の審査項目別運用表(4/4)

	審査項目	番号	該当	評価項目
3. 説明調整能力の評価	I. 説明調整能力	54 55 56 57 58 59 60 61		<p>疑義に対する質問や提案等が適切に行われた。</p> <p>説明内容が事前に十分整理されており、打合せも円滑に行われた。</p> <p>打合せ及び資料の説明において、論理的で容易に理解できる説明が行われた。</p> <p>設計業務等を実施するための関係官公庁等への手続きを速やかに行っている。</p> <p>発注者が行う関係官公庁等への手続きに際して、分かりやすく、説明しやすい資料等の作成が行われている。</p> <p>関係官公庁等及び地元関係者との手続きや交渉状況が遅滞なく報告されている。</p> <p>発注者の指示による受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等において、誠意をもって適切な対応が図られている。</p> <p>その他</p>
5. 結果の評価	I. 成果物の品質	62 63 64 65 66 67 68 69 70 71		<p>設計業務成果概要書は、業務全般の内容とそのポイントが的確に解説しとりまとめられている。</p> <p>設計計算書は、設計条件、出典根拠、計算プログラム、モデル図、アウトプットデータがわかりやすく整理されている。</p> <p>設計図面は、特記仕様書に基づき、適切な縮尺、配置により必要事項が漏れなく記載されている。</p> <p>数量計算書は、計算方法や計算手順が明確である。</p> <p>概算工事費は、適用する積算基準書に基づき構成され、採用する単価が妥当である。</p> <p>施工計画書は、工事実施に当たって必要な事項の基本的内容が記載されている。</p> <p>現地踏査の結果が、写真や図面によりの確に整理されている。</p> <p>数量計算書は、各工種毎の積算基準等に基づき、工種別、区間別に取りまとめられている。</p> <p>設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を漏れなくとりまとめられている。</p> <p>その他</p>

別紙－ 1 － 5

設計業務委託成績採点の審査項目の審査項目別運用表(1/1)

	審査項目	番号	該当	評価項目
1. 実施能力の評価	I. 実施体制と執行計画	1 2 3 4 5 6		管理技術者は、優れた技術力をもって、業務の技術上の管理を適切に行っている。 管理技術者は、関連のある設計業務等の受注者と積極かつ主導的に協議を行い相互に協力し業務を行っている。 業務計画書における実施方針は、優れた手法、技術もしくは創意工夫によるものである。 業務の効率化に関する具体的な提案がされている。 業務の実施体制において、支店・本社などの支援体制が整備されている。 その他
2. 実施状況の評価	III. 業務特性 i. 設計条件への対応	7 8 9 10 11 12		現場条件や環境条件などの制約条件が多く、その対応が特に評価できる。 設計条件の設定において、高度な技術を要し、その対応が特に評価できる。 設計条件の設定に当たり、地元、関係機関の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。 関連する事業、工事に配慮する必要がある、その対応が特に評価できる。 地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫がみられ、特に評価できる。 その他
	ii. 高度な技術力への対応	13 14 15		設計成果の導きにおいて、多岐にわたる比較検討が必要であり、その対応が特に評価できる 委員会もしくは有識者の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。 その他
4. 取組姿勢	I. 責任感・積極性・倫理観	16 17 18 19		業務遂行にあつて、有用な提案が行われるなど取組への積極性・責任感に対して特に評価できるものがあつた。 業務遂行段階において不明な点が生じた場合など、問合わせや確認が迅速になされ、確認された事項を記録し関係者に共有を図るなど特に評価できるものがあつた。 業務遂行中、新たに発生した課題に対して、社内全体として体制の拡充を図るなど、業務を完成させるにあたり特に評価できるものがあつた。 その他

別紙－ 1 － 6

設計業務委託成績採点の審査項目の審査項目別運用表(1/2)

	審査項目	番号	該当	評価項目
1. 実施能力の評価	I. 実施体制と執行計画	1 2 3 4 5 6 7 8 9		<p>管理技術者は、照査結果の確認を行っている。</p> <p>業務計画書が契約締結後すみやかに提出されている。</p> <p>業務計画書は、設計図書に定められた必要な事項を記載し業務内容に適した業務計画書が提出されている。</p> <p>業務計画書における実施方針は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足し指摘や修正がない。</p> <p>業務計画書における実施方針は、本業務の目的や内容に基づき、図式等による工夫が見られ、かつ、内容がわかりやすく記載されている。</p> <p>再委託に付した場合、書面により協力者との契約関係が明確であり、協力者に対して適切な指導、管理を行い、かつ、委託先の成果物に対する照査を行っていることが書面で確認できる。</p> <p>守秘義務について具体的な計画が業務計画書等に記載している。</p> <p>個人情報等の管理に関する管理体制等が業務計画書等に記載している。</p> <p>その他</p>
2. 実施状況の評価	II. 品質管理	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21		<p>設計図書の内容を十分点検している。</p> <p>照査技術者は、照査計画を作成し、照査に関する事項を定め、業務計画書に記載している。</p> <p>照査技術者は、業務期間をとおして適切に照査を実施している。</p> <p>照査技術者は、業務完了に伴って照査結果を照査報告書にとりまとめ、照査技術者の署名又は記名のうえ管理技術者に提出している。</p> <p>品質確保のための会社独自の照査体制が確立され、その体制で照査を行ったことが確認できる。</p> <p>品質管理のためのシステムが構築されており、かつ、成果への反映について確認できる。(ISO9001等の認証取得と成果への反映が確認される場合)</p> <p>(基本設計)設計エラーが無いよう、設計点検シートが作成され、シートに工夫が見られ内容も適切である。</p> <p>(詳細設計)詳細設計照査要領等に基づく照査を行い、かつ設計点検シート等の工夫が見られ内容が適切である。</p> <p>現場発生材の発生抑制や利活用について検討され、成果に反映されている。</p> <p>最適な施工計画の立案等により、コスト縮減が可能となる成果が得られている。</p> <p>「業務計画書」における「成果物の品質を確保するための計画」に記述された内容が適切であり、かつ、当該業務の品質の管理に繋がっている。</p> <p>最適な施工計画の立案、新技術、新工法の採用等により工期短縮が可能となる成果が得られている。</p> <p>その他</p>

別紙－ 1 － 7

設計業務委託成績採点の審査項目の審査項目別運用表(2/2)

	審査項目	番号	該当	評価項目
5. 結果の評価	I. 成果物の品質	22		現地条件・特性を踏まえた適切な仮設計画、施工方法等が施工計画書に的確に記載されている。
		23		現地踏査の結果より判明した設計上対応が必要な事項についての対策が記載されている。
		24		現場での施工における技術的ポイントが別途、引き継ぎ事項として整理されている。
		25		設計図書に定められた項目及び指示事項が漏れなく整理されている。
		26		業務遂行段階での指示事項が漏れなく整理されている。
		27		エコマテリアルの使用をはじめ、現場発生材の積極的な利活用を検査し、監督員と協議のうえ設計に反映させている。
		28		グリーン購入法に基づき、物品使用の検査にあたって環境への負荷が少ない環境物品の採用をしている。
		29		全体的な構成や説明の流れが業務の目的と成果への導きとして適切にまとめられている。
		30		個々の説明において、図や表を活用するなどわかりやすい説明となっている。
		31		活用した技術基準や文献等の出典先が、それぞれの成果に記載され、わかりやすい整理されている。
		32		(基本設計)コスト削減の着目点、留意事項等において、詳細設計に向けた有益な提案がされている。
		33		(詳細設計)生産性向上(コスト削減)留意書において、有益な提案がされている。
		34		その他

別紙－２－１

地質調査業務委託成績採点の審査項目の審査項目別運用表(1/3)

	審査項目	番号	該当	評価項目
1. 実施能力の評価	I. 実施体制と執行計画	1 2 3 4 5 6 7 8 9		業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されている。 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されている。 管理技術者は、契約図書等に基づき、業務の技術上の管理を適切に行っている。 担当技術者は、設計図書等に基づき、適正に業務を実施している。 担当技術者は、優れた技術力や創意工夫をもって、業務の成果に貢献している。 業務の実施方針における実施方法は、本業務の目的を十分理解し、成果を得るための的確な手順、手法である。 業務の実施体制は、業務内容に応じた適切な人員配置であり、業務の停滞や手戻りを生じさせず完了させた。 業務実施段階で判明した重要な事実等を速やかに変更業務計画書に反映し提出されている。 その他
2. 実施状況の評価	I. 執行管理	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28		業務工程表は、契約締結後すみやかに提出されている。 契約締結後すみやかに業務に着手している。 TECRIS への登録申請を監督員の確認を受けた上ですみやかにやっている。 監督員と連絡を密にとり、円滑な業務の実施に努めている。 監督員の指示事項に迅速に対応している。 打合せにおいて、業務の課題とその解決策の提案が優れている。 打合せにおいて、発注者が判断できる適切な資料の提示・提出がなされている。 打合せ記録簿は、必要事項が簡潔に整理されており、かつ、速やかに提出されている。 業務計画書の業務工程（表）は、クリティカルポイントが明確にされている。 業務の進捗を図るための工夫がなされている。 業務計画書に安全管理に係る項目があり、適切な内容の記述がある。 貸与された図書及び関係資料は、必要がなくなった場合にただちに返却されている。 第三者の土地等への立ち入りにあたって、トラブルの発生がないように適切な対応を行っている。 第三者の土地への立ち入りにあたって身分証明書の交付を受けた場合、立ち入り完了後すみやかに身分証明書を返却している。 屋外作業において、第三者の安全確保に努めている。 屋外作業において、事故が発生しないよう作業員等に安全教育の徹底を図り、指導・監督に努めている。 設計図書に基づき、適切な時期に履行状況報告が提出されている。 休日、夜間に屋外作業を行う場合は、事前に理由を付した書面を監督員に提出している。 その他

別紙-2-2

地質調査業務委託成績採点の審査項目の審査項目別運用表(2/3)

	審査項目	番号	該当	評価項目
	II. 品質管理	29		業務の実施にあたり、設計図書に定める技術基準等について、十分に理解した上で適用している。
		30		業務の実施にあたり、最新の技術基準及び参考図書並びに特記仕様書に基づき実施している。使用にあたって、事前に監督員の確認を得ている。
		31		技術基準等がない項目の取扱いが具体的に記述されている。
		32		業務の実施にあたり、調査地点の確認を行い、業務実施に必要な現地の状況を把握している。調査地点の確認に際しては、調査対象項目を整理し、監督員の承諾を得ている。
		33		資料の提出時に、転記・計算ミスがなく内容のチェックを行っている。
		34		過年度からの打合せ経緯や成果を踏まえた成果となっている。
		35		照査計画において、発注者から指摘がなかった。
		36		管理技術者が業務実施に必要な情報を収集して把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査が行われている。
		37		実施方針や方法が適切であるかの照査が適正に行われている。
		38		調査の正確性、適切性に着目し照査が適正に行われている。
		39		照査技術者は、業務の各照査段階において自身での照査を行い、照査後に発注者からの指摘がなかった。
		40		履行段階において、状況に応じた適切な対応を行った。もしくは提案がされている。
		41		資料収集の実施に際し、貸与資料や設計図書に示す事項と照合して、資料収集対象項目を整理し、監督員の承諾を得て実施している。
		42		その他
	IV. 創意工夫	43		当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは調査・解析等の手法・技術に関する提案がなされている。
		44		検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案されている。
		45		品質管理のための照査体制を構築させ、有効的に機能している。
		46		地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫がみられ、分かりやすく、説明しやすい。
		47		創意工夫、提案力等にかかる特筆すべき事項がある。

別紙－ 2 － 3

地質調査業務委託成績採点の審査項目の審査項目別運用表(3/3)

	審査項目	番号	該当	評価項目
3. 説明調整能力の評価	I. 説明調整能力	48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58		<p>業務の作業効率、精度を向上させる提案が自主的に行われた。</p> <p>業務の遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告された。</p> <p>疑義に対する質問や提案等が適切に行われた。</p> <p>説明内容が事前に十分整理されており、打合せも円滑に行われた。</p> <p>打合せ及び資料の説明において、論理的で容易に理解できる説明が行われた。</p> <p>地質・土質調査業務等を実施するための関係官公庁等への手続きを速やかに行っている。</p> <p>発注者が行う関係官公庁等への手続きに際して、分かりやすく、説明しやすい資料等の作成が行われている。</p> <p>関係官公庁等及び地元関係者との手続きや交渉状況が遅滞なく報告されている。</p> <p>発注者の指示による受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等において、誠意をもって適切な対応が図られている。</p> <p>車輛の運転・駐車にあたって地元住民に配慮し、苦情等がなかった。</p> <p>その他</p>
5. 結果の評価	I. 成果物の品質	59 60 61 62 63 64 65 66		<p>設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項が漏れなくとりまとめられている。</p> <p>調査地点の確認の結果が、写真や図面によりの確に整理されている。</p> <p>写真管理が適切に行われ、状況が容易に把握できる。</p> <p>調査結果のとりまとめにおいて、ミスがなかった。</p> <p>調査結果がわかりやすく整理され、工夫が見られる。</p> <p>多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業（業務）に対し、必要な作業（業務）成果が得られた。</p> <p>業務報告書は、業務全般の内容とそのポイントが的確に解説され、とりまとめられている。</p> <p>その他</p>

別紙－２－４

地質調査業務委託成績採点の審査項目の審査項目別運用表(1/1)

	審査項目	番号	該当	評価項目
1. 実施能力の評価	I. 実施体制と執行計画	1 2 3 4 5 6		管理技術者は、優れた技術力をもって、業務の技術上の管理を適切に行っている。 管理技術者は、関連のある業務等の受注者と積極かつ主導的に協議を行い相互に協力し業務を行っている。 業務計画書における実施方針は、優れた手法、技術もしくは創意工夫によるものである。 業務の効率化に関する具体的な提案がされている。 業務の実施体制において、支店・本社などの支援体制が整備されている。 その他
2. 実施状況の評価	III. 業務特性	7 8 9 10 11 12 13		現場条件や環境条件などの制約条件が多く、その対応が評価できる。 都市部等の作業環境、社会条件等への対応が評価できる。 厳しい自然、地盤条件への対応が評価できる。 業務の特殊性への対応が評価できる。 関連する事業、工事に配慮する必要があり、その対応が評価できる。 地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫がみられ、評価できる。 その他
4. 取組姿勢	I. 責任感・積極性・倫理観	14 15 16 17 18		業務遂行にあたって、有用な提案が行われるなど取組への積極性・責任感に対して評価できるものがあった。 業務遂行段階において不明な点が生じた場合など、問合わせや確認が迅速になされ、確認された事項を記録し関係者に共有を図るなど評価できるものがあった。 業務遂行中、新たに発生した課題に対して、社内全体として体制の拡充を図るなど、業務を完成させるにあたり評価できるものがあった。 地域への貢献等に関して、評価できるものがあった。 その他

別紙－２－５

地質調査業務委託成績採点の審査項目の審査項目別運用表(1/2)

	審査項目	番号	該当	評価項目
1. 実施能力の評価	I. 実施体制と執行計画	1 2 3 4 5 6 7 8 9		<p>管理技術者は、業務遂行段階で適切に照査技術者による照査を受け、その内容を把握して円滑な業務遂行に努めている。</p> <p>業務計画書は、設計図書に定められた必要な事項を記載し業務内容に適した業務計画書が提出されている。</p> <p>業務計画書における実施方針は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足し指摘や修正がない。</p> <p>業務計画書における実施方針は、本業務の目的や内容に基づき、図表等による工夫が見られ、かつ、内容がわかりやすく記載されている。</p> <p>業務計画書の記載内容と調査方法が一致し、現地環境を乱さず調査していることが確認できる。</p> <p>再委託に付した場合、書面により協力者との契約関係が明確であり、協力者に対して適切な指導、管理を行い、かつ、委託先の成果品に対する照査を行っていることが書面で確認できる。</p> <p>守秘義務について具体的な計画を業務計画書等に記載している。</p> <p>個人情報の管理に関する管理体制等を業務計画書等に記載している。</p> <p>その他</p>
2. 実施状況の評価	II. 品質管理	10 11 12 13 14 15 16 17 18		<p>設計図書の内容を十分に理解し、業務に反映している。</p> <p>照査技術者は、照査計画を作成し、照査に関する事項を定め業務計画書に記載している。</p> <p>照査技術者は、業務期間をとおして業務の節目においてその成果の確認を行うとともに、自身による照査を行っている。</p> <p>照査技術者は、業務完了に伴って照査結果を照査報告書としてとりまとめ、照査技術者の署名又は記名の上、管理技術者に提出している。</p> <p>品質確保のための社内検査体制が確立され、その体制で検査を行ったことが確認できる。</p> <p>「業務計画書」において成果品の品質を確保する記述があり、かつ、当該業務の品質の管理に繋がっている。</p> <p>品質管理のためのシステムが構築されており、かつ、成果への反映について確認できる。</p> <p>業務遂行にあたり、チェックシート等を作成し、作業中のミス防止の実施に努めている。</p> <p>その他</p>

別紙－２－６

地質調査業務委託成績採点の審査項目の審査項目別運用表(2/2)

	審査項目	番号	該当	評価項目
5. 結果の評価	I. 成果物の品質	19		設計図書に定められた項目及び指示事項が漏れなく整理されている。
		20		活用した技術基準や文献等の出典先が、それぞれの成果に記載され、わかりやすく整理されている。
		21		設計業務への引き継ぎ事項、技術的ポイントが整理されている。
		22		調査地点の確認の結果より判明した対応が必要な事項についての対策が記載されている。
		23		作業（業務）遂行段階での指示事項が漏れなく整理されている。
		24		必要書類等が整備されていた。
		25		誤字・脱漏、記載ミスなどが無い。
		26		理解しづらい文章表現などがなく、わかりやすい成果となっている。
		27		個々の説明において、図や表を活用するなどわかりやすい成果となっている。
		28		全体的な構成や説明の流れが業務の目的と成果への導きとして適切にとりまとめられている。
		29		成果品に引用されている図表、写真等は著作権に配慮されたものとなっている。
		30		成果品のチェック方法に工夫が見られた。
		31		成果品は、独自に設定した社内基準を満足し、調査精度の向上に繋がったものである。
		32		その他

別紙－３－１

設計業務等委託の審査項目の審査項目別運用表(1/1)

審査項目	番号	該当	評価項目
事故等による減点 瑕疵修補及び損害賠償による減点	1		指名停止1か月を超える
	2		指名停止1か月まで
	3		文書注意
	4		口頭注意
	5		項目該当なし
瑕疵修補及び損害賠償による減点	1		故意又は重大な過失により、瑕疵修補又は損害賠償の実施
	2		瑕疵修補又は損害賠償の実施
	3		項目該当なし
低入札価格調査における虚偽説明等が明らかとなった場合の減点基準	1		調査対象者の故意又は重大な過失による虚偽説明等の場合
	2		該当項目なし
相当の理由なく期限内に業務コスト調査マニュアルに基づいて作成された調査票等の提出がないとき又は調査票等に虚偽の記入があることが判明した場合の減点基準	1		受注者の故意又は重大な過失による虚偽報告の場合、相当の理由なく期限内に調査票等の提出がないとき 調査票等に多数記入ミス(注1)があるとき、調査票等に一部不備(注2)があるとき 調査票等に一部記入ミス(注1)があるとき、調査票等に軽微な不備(注2)があるとき 項目該当なし (注1) 業務コストに影響を与えない軽微なミスは含まない。 (注2) 調査票等の不備とは、提出期限を過ぎても提出すべき調査票等が揃っていない状態をいう。
	2		
	3		
	4		

設計業務等委託評定点配点表

審査項目		担当監督員							主任監督員							総括監督員	検査員							
		a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e		a	a'	b	b'	c	d	e	
プロセス評価	実施能力の評価	実施体制と 執行計画	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0	10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0		10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0
	実施状況の評価	執行管理	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0															
		品質管理	10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0								10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0	
		業務特性																						
		創意工夫	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0																	
	説明調整能力の評価	説明調整能力	6.0		3.0		0.0	-3.0	-6.0															
取組姿勢																								
結果の評価		成果物の品質	10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0									20.0	15.0	10.0	5.0	0.0	-10.0	-20.0
事故等による減点（業務遂行段階を対象とする）																0.0								
成果物に、受注者の責任に起因する契約不適合が存在し、契約図書に記された手続きに従い、修補等又は損害賠償が実施された場合の減点（軽微なミスの修正を除く）																0.0								
その他（低入調査虚偽説明等・業務コスト調査虚偽説明等）																0.0								

評定点計算表

審査項目		細別	担当監督員	主任監督員	総括監督員	検査員	項目別評定点
プロセス評価	実施能力の評価	実施体制と執行計画					
	実施状況の評価	執行管理					
		品質管理					
		業務特性					
		創意工夫					
	説明調整能力の評価	説明調整能力					
取組姿勢							
結果の評価	成果物の品質						
事故等による減点（業務遂行段階を対象とする）							
成果物に、受注者の責任に起因する契約不適合が存在し、契約図書に記された手続きに従い、修補等又は損害賠償が実施された場合の減点（軽微なミスの修正を除く）							
その他（低入調査虚偽説明等・業務コスト調査虚偽説明等）							